

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム喜楽

目標達成計画

作成日: 令和 5年 5月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	運営理念について、職員で改めて考える機会が必要。	職員が運営理念を理解し、そのために何に取り組むべきかを明確にすることができる。	・ミーティングにおいて、運営理念を確認する。 ・その理念を実現するために、何に取り組むべきか意見を出し合う。 ・意見の中から実践することを明らかにし、室内に掲示する。	6ヶ月
2	35	災害対策を強化する必要がある。	事業継続計画の策定を行う。	・BCP計画を策定する。 ・月一回の避難訓練の想定を増やしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。